

質疑応答（Q. 会場からの質問, A. 講演者回答, C. 会場からのコメント）

【4. 標準化人材スキル標準の策定への試み】

上條 由紀子（金沢工業大学）

追加質問可（2012-12-20）

概要：

国際的な市場を獲得するための産業競争力強化ツールとして標準の果たす役割が大きくなりつつある。これに係る標準化人材に必要なとされるスキルの内容とレベルを明確化することで、企業がこれを目安として優秀な標準化人材を育成し企業競争力を高め、ひいては日本の産業競争力強化につながることを期待される。現在そのための調査活動を行い、標準化人材の定義と「標準化スキルスタンダード」の概要を定めたところであり、それらを中間報告する。

- C. 標準化人材の定義においては次のような人も考慮してほしい。
- ・ 認証機関において検証業務を行う人。標準を知らないと話にならない。
 - ・ ソフトウェア開発のプロセス改善を推進する人。
 - ・ 企業自身にとって必要な標準を評価・調査し、利用する人。
 - ・ 標準と認証を同時に考えられる人。先日開催された国際標準化シンポジウムでは標準化と同時に認証も考えていく動きが強まっているということであった。
 - ・ 日本のために標準化活動を続けている人。研究者だと自分の研究に関連する標準化テーマが終われば活動から離れてしまう。
- C. 標準化の専門家ではなく、ビジネスの現場に関わっている人が国際標準化活動をするべき。国際標準専門家人材と企業内標準化人材とを分けるべきではない。